

山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト設立記念イベント

2018年7月16日(月/祝日 海の日)

時間:13:30-16:00 (開場13:00)

場 所:山梨県防災新館オープンスクエア 定員:100 人

(山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 JR甲府駅徒歩6分)

◆◇◆ 参加希望の方は裏面の申込み先までご連絡下さい。◆◇◆

◆プログラム◆

- 13:30 開会挨拶 祝辞 関谷 秀昭 さん 山梨県森林環境部政策企画監
- 話題提供「山梨県の水環境ー川魚がおいしいのはなぜか」 大浜秀規さん 山梨県水産技術センター所長 13:45
- 講演「海のごみを考える ごみはどこから、そしてどうなる?」 14:15 小島あずささん。一般社団法人JEAN 事務局長 ※会場の皆さんと海ごみ、プラスチックごみを考えるワークショップも行います。
- 15:45 まとめ・閉会
- 16:00 終了

講師紹介 小島あずささん

一般社団法人JEAN 事務局長、ICC(国際 海岸クリーンアップ) の日本のコーディネ ーター。広告制作の仕事を経て、友人と共 に布製の買い物袋を企画販売、日本初の エコバッグとなる。1991年に仲間3人で JEAN設立、以来ICCの日本での運営を始 め、海洋ごみについての普及啓発、対策 推進のための会議開催、政策提言などに 取り組んでいる。

会場では深刻な問題となっている海のごみ・マイクロプラスチックについてのパネル展示のほか、 山梨県で活動する環境市民団体の活動パネルも展示しています。

主催 認定NPO法人富士山クラブ 山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト(通称Yama・P) 共催

Yama・Pは、北都留森林組合、認定NPO法人スペースふう、未来の荒川をつくる会、山梨県地球温暖化防止 活動 推進センター、認定NPO法人富士山クラブ(事務局)が呼びかけ、山梨県でプラスチックごみの削減 に取り組むネットワーク組織です。賛同団体、一緒に活動してくれる仲間を募集中!

> 後援:環境省関東地方環境事務所、国交省甲府河川国道事務所、山梨県 協賛:富士急行株式会社 助成:粟井英朗環境財団



写真提供:認定NPO法人富士山クラブ

Yama・P (山梨県マイクロプラスチック削減プロジェクト=Yamanashi Microplastics Free Project)とは

「海ごみ」特に「マイクロプラスチック」と、それが及ぼす人体への影響を考え、海を持たない内陸の山梨県から、社会全体で深刻な問題となりつつある「海ごみ」について取り組むために、山梨県内の環境団体の呼びかけで結成するネットワーク組織です。この問題に関心のある、山梨県で活動している団体や個人の皆さんに参加を呼びかけ、マイクロプラスチックの発生原因となっているプラスチックごみの削減、発生を抑制し、持続可能な地域コミュニティづくりを目指します。

マイクロプラスチックとは

海に流れ出たプラスチックは、紫外線や波の力で砕けていきます。直径5mm以下の小さなプラスチックのごみをマイクロプラスチックと呼びます。プラスチックはいくら小さくなっても分解してなくなることはありません。有害物質が吸着し、そのマイクロプラスチックを動物プランクトンや魚がエサと間違えて食べ、生態系への影響が懸念されています。海のごみは海外から流れついていると思っていませんか。海洋ごみの8割が陸からきているとの調査結果があります。つまり、山から、川から、あなたの暮らす町の足元のごみが発生源となっているのです。

フォーラム問合せ先・参加申し込み先

認定NPO法人富士山クラブ (Yama・P 事務局) 担当: 青木

住所:山梨県南都留郡富士河口湖町西湖2870 TEL:0555-20-4600 FAX:0555-20-4601 フォーラム連絡メール forum@fujisan.or.jp

参加希望の方は、件名を「海の日フォーラム参加」として、 メールまたは F A X にて、氏名(代表者)、所属団体(あれば)、参加人数をお知らせ下さい。

●ご参加のみなさんへ

この日は一日、プラスチックごみゼロチャレンジしませんか。 マイボトルやマイバッグの持参など、ごみを出さない工夫をして ご来場ください!

CO2排出削減のために、車の相乗りや共交通機関のご利用にご協力ください。 エコな1日にしましょう!

